

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書のニーズ・サービス支援について分かりにくく不明瞭なプランがある。	利用者本位の本人の言葉を明示でき、支援内容は具体的にわかりやすい介護計画を作成する。	ひもときシートを整備し、カンファレンス会議の内容について検討する。 本人の言葉、思いをニーズにあげ支援できることをチームで話し合う。 本人が会議に参加し納得できる計画書を作成する。	12ヶ月
2	29	コロナ禍により外出が減っており、面会制限もあり利用者の方たちのストレスが増加している。意欲面での低下も懸念される。	気軽に外へ出て気分転換ができる。 面会も自由にでき、自宅や行きたいところにも行けるようにする。	天気の良い日など、少人数で短時間でもユニットの外へ出る時間を設ける。ドライブに出かける時間も設ける。 コロナ禍制限の緩和に努め、職員の意識改革を促し行事を徐々に増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。